

## 指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施設名 : 福岡県立ももち文化センター
- 2 指定管理者 : JTB・ファビルス共同事業体
- 3 指定期間 : 平成27年4月1日～令和2年3月31日
- 4 施設設置目的 : 県民に文化活動の場を提供し、芸術文化の振興を図る。
- 5 管理運営についての点検結果（平成31年4月1日～令和2年3月31日）
  - (1) 点検方法 : 事業報告書、現地確認・ヒアリング等をもとに、指定管理者による管理運営の実施状況の点検を行った。
  - (2) 点検結果 : 別添のとおり

1 管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の設置目的を踏まえた運営理念を定め、県民に親しまれる施設として文化振興に寄与する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の設置目的を踏まえた上で、管理運営理念である「県・地域の課題を、地域文化を通してともに解決していく施設へ」のもと、県民の主体的で多様な文化活動と地域社会を積極的に支援・けん引し、県民に親しまれる施設運営を通じて、文化芸術の振興を図っている。</li> </ul>
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの県民が文化芸術に親しみ、参加できるように、利用者の声を聞き、サービス向上に努める。</li> </ul> <p>(目標：利用者数 375,000 人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの事業を踏襲しながら、「舞台芸術の振興と文化団体の育成の場」の原点に立ち返り、地域文化の拠点として地域コミュニティをつなげる事業を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>築 47 年を経過した施設の機能維持と安全確保に常に注意を払い、施設利用に支障が出ないよう、不具合や危険箇所の早期発見、早期対応に努めている。</li> <li>サービス向上のため、温水洗浄便座の設置、防犯カメラの増設・更新、貸室内蛍光灯の LED 化などの施設整備を実施している。</li> <li>車椅子利用者用簡易スロープの設置、歩行者転倒リスク軽減のため屋外歩道及び階段を補修するなど、利用者目線に立った対応に努めている。</li> <li>大ホール舞台機構・関連電気設備工事に伴う一部施設の休館、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用者数、施設稼働率が減少している。</li> </ul> <p style="text-align: center;">〔 利用者数 : 390,666 人 (対前年度 Δ7.1%) 施設稼働率 : 72.2% (対前年度 Δ2.5%) 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鑑賞機会の提供にとどまらず、事業の受講生や文化団体活動の成果発表会を開催するなど、体験や文化活動、発表機会の提供を通じて、人材育成の観点から地域文化振興に寄与する事業を実施している。</li> <li>「令和元年度文化芸術振興費補助金(文化庁補助金)」を活用し、演劇手法をつかったワークショップを特別支援学級で実施するなどの取り組みを拡充し、誰もが生涯を通じて文化芸術に親しめる機会の提供に努めている。</li> </ul> <p>事業数 : 56 事業 (うち、新規 8 事業) (対前年度 +5 事業)      参加者数 : 44,391 人 (対前年度 Δ11.9%)</p> <p>&lt;主なもの&gt;      (新規)「地域の実演家養成事業『大人のための演劇体験講座』」、      (新規)「舞台芸術の可能性—座学とワークショップ『老いと介護、演劇の力』」、      (新規)「福岡県障がい者芸術文化活動支援センターSCORE ワークショップサポート」、      (継続)「ももちパレスオープンデー」、「ももちパレス ロビーコンサート」、「シニア演劇部」など</p>

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務量の変化に応じた柔軟な管理体制・本社支援体制を構築し、効率的な経営を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホール舞台機構・関連電気設備工事に伴う一部施設の休館、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用料金収入が前年比約6,168千円減。</li> </ul> <p style="text-align: center;"> <span style="font-size: 2em;">{</span>           利用料金収入実績：77,740千円（対前年度 △7.4%）            県委託料（指定管理料）：86,880千円（対前年度 +8.5%）            ※上記委託料は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う指定管理料の補填料（2,513千円）を含む。         </p>
④職員確保方策及び健全な財政基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な人材を配置し、利用状況に合わせた効率的で柔軟な勤務体制を構築することで、サービスの安定的な提供と向上に努める。</li> <li>・安定した経営と財政基盤を構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続した事業実施やサービスの質の確保のため、専門的知識・技術を有する者や現場対応経験者を配置するなど、適正な人員体制を確保している。</li> <li>・接遇や人権研修など、様々な職員研修を実施し、職員のサービス・コンプライアンスの意識・能力の向上に努めている。</li> <li>・債務超過もなく、構成団体の資産等状況は良好である。</li> </ul>
⑤施設管理上の個別事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護や情報公開に関する規程を整備し、適正な個人情報保護及び情報公開に努める。</li> <li>・災害緊急時のマニュアルに即した対応、利用者の安全確保に努め、職員の危機管理教育を徹底。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の保護、情報開示について、マニュアルや規程の整備、職員研修の実施により適切な対応に努めている。</li> <li>・災害、暴力的行為等に迅速かつ適切な対応ができるよう、マニュアルの整備と職員への周知、訓練を実施している。</li> </ul>

## 2 点検結果

<p><input type="checkbox"/> A+（提案内容を上回った）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> A（提案内容をやや上回った）</p> <p><input type="checkbox"/> B（概ね提案内容のとおり）</p> <p><input type="checkbox"/> C（提案内容をやや下回った）</p> <p><input type="checkbox"/> D（提案内容下回った）</p>	<p><b>【総合コメント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞機会の提供にとどまらず、事業の受講生や文化団体活動の成果発表会を開催するなど、地域文化振興に寄与する事業を実施するとともに、演劇手法をつかったワークショップを小学校特別支援学級で実施するなどの取組みを拡充し、誰もが生涯を通じて文化芸術に親しめる機会の提供に努めている。</li> <li>・施設の機能維持と安全確保に注意を払いながら、サービス向上のための施設整備を実施し、車椅子利用者用簡易スロープの設置など、利用者目線に立った対応に努めている。</li> <li>・工事に伴う一部施設の休館や新型コロナウイルス等の影響により、施設稼働率・利用料金収入は前年に比べ減少したが、利用者数は工事に伴う減を勘案した目標を上回っている。</li> </ul> <p>以上から総合的に判断した結果、提案内容をやや上回った管理運営が行われている。</p>
--	--